

平成 27 年 9 月 16 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

アジア地域の環境エネルギー関連事業を投資対象とするファンドへの出資について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ひらの}平野 ^{のぶゆき}信行）は、今般、アジア開発銀行（以下 ADB）、オリックス株式会社、Robeco Groep N.V.の 3 社が出資する Asia Climate Partners General Partner Ltd. が運営するファンド“Asia Climate Partners LP”（以下 本ファンド）に関する出資契約書に調印しました。

本ファンドは、インド、中国、東南アジア諸国における再生可能エネルギー、クリーンテクノロジー、省エネルギー、水資源、農業、林業等の環境エネルギー関連や低炭素化事業を投資対象とするプライベート・エクイティ・ファンドです。

ADB が参画している本ファンドへの出資を通じて、成長市場であるインド、中国、東南アジア諸国でのビジネス機会の拡大を目指すと共に、同国・地域が直面している大気・水質汚染、電力不足、非効率なエネルギーや天然資源の活用などの課題解決に取り組む事業を後押ししてまいります。

ファンド名称	Asia Climate Partners LP
ファンド運営会社	Asia Climate Partners General Partner Ltd.
ファンド運営会社株主	アジア開発銀行 オリックス株式会社 Robeco Groep N.V.
当行出資金額	30 百万米ドル
投資対象事業	再生可能エネルギー、クリーンテクノロジー、省エネルギー、水資源、農業、林業等
投資対象地域	インド、中国、東南アジア諸国

以 上